

## 第 42 回日本医学放射線学会秋季臨床大会案内(I)

理事長 大友 邦  
第 42 回秋季臨床大会会長 早 渕 尚 文

第 42 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要領で開催致します。  
多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 期 日：平成18年10月26日(木), 27日(金), 28日(土)  
会 場：福岡国際会議場  
〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1  
TEL：092-262-4111  
大会テーマ：『放射線医療一輝く未来へ』

### 2. 内 容

- ・特別講演
- ・シンポジウム
- ・リフレッシュコース
- ・教育講演
- ・教育展示
- ・一般演題(ポスター展示)

以上についての詳細は、本誌誌上でお知らせ致します。

尚、救急放射線研究会、頭頸部放射線研究会、電子情報研究会、胸部放射線研究会が併催されます。  
これらの詳細は本誌誌上でお知らせ致します。

### 3. 連絡先

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地  
久留米大学医学部放射線医学教室内  
第 42 回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局 安陪等思  
TEL：0942-31-7576, FAX：0942-32-9405  
E-mail：jrs42@med.kurume-u.ac.jp  
HPアドレス：<http://www.kyushustage.co.jp/jrs42/>  
(準備中でまだ見ることはできません。)

## 第 17 回放射線科専門医認定一次試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 17 回放射線科専門医認定一次試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までにお願いしてください。

### 記

- 試験の期日 平成18年 8 月25日(金)  
試験の場所 東京都内  
試験の内容 1)放射線診療全般(診断, 核医学, 治療)における基礎知識  
2)臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学, 放射線生物学, 放射線管理(放射線防護を含む)  
試験の方法 筆記試験(第16回平成17年 8 月26日施行の試験問題は学会ホームページに掲載されています)。  
受験手続 出願開始 平成18年 4 月 3 日(月)  
締 切 平成18年 5 月12日(金)必着

◎ 受験を希望される方は、返信用封筒(A4サイズの封筒)に140円切手(一次願書と表記し)を貼り、自分の宛先(住所・氏名)を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。

### ◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 受験の時点で、医師免許取得後 3 年以上で本学会員となつて 2 年以上が必要である。
- (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練機関での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は18年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。

◎ 出願に当たつての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番16号

NP-IIビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

## 第 15 回放射線科専門医認定二次試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 15 回放射線科専門医認定二次試験を行います。

(高度の臨床放射線学を理解し総合的画像診断部門、または放射線腫瘍学部門における専門的知識をもち、研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する)

これは二段階試験のうちの二次試験です。「診断・核医学」、「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお、すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。受験希望者は必要書類をそえて期日までにお願いして下さい。

### 記

試験の期日	平成18年 8 月25日(金)筆記試験 平成18年 8 月26日(土)口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1)放射線診断学 2)放射線治療学 3)放射線管理 1), 2)に含む
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験(第14回平成17年 8 月26日実施の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています。)
受験手続	出願開始 平成18年 4 月 3 日(月) 締 切 平成18年 5 月12日(金)(必着)

◎ 受験を希望される方は、二次願書と表記し自分の宛先(住所・氏名)を書いた返信用封筒(A4サイズの封筒)、140円切手貼付とともに学会に申し込めば、必要書類を送付します。

### ◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 一次試験合格者で、その後 2 年は学会が認定した修練機関あるいは協力機関において、診断・核医学または治療を研修したもの。
- (4) 診断・核医学の二次試験受験者は、日本医学放射線学会雑誌投稿論文(主著者)あるいは放射線画像データ管理システムに一例の症例登録を必要とします。(現在登録画面を設定中です。次回会告にアドレスを掲載予定)

◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番16号

NP-IIビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

日本医学放射線学会第 17 回 優秀論文賞について

理事長 大友 邦

下記の通り第 17 回優秀論文賞の受賞者が決定致しましたのでお知らせ致します。

記

受賞論文

受賞者

Relation between Chromosomal Aberrations and  
Radiation Dose during the Process of TBI  
(Radiation Medicine 2005 Vol.23 No.1, 37~42)

杓木 章二(慶應義塾大学)

Ovarian Vessel Dilatation with Ovarian Mass on MR Images :  
Influence of Pelvic Venous Plexus Dilatation  
(Radiation Medicine 2004 Vol.22 No.5, 296~302)

松本 祥一(神戸大学)  
(現 高砂市民病院)

Traumatic Neuroma and Recurrent Lymphadenopathy after  
Neck Dissection : Comparison of Radiologic Features  
(Radiology 2004 Vol.233 No.2, 523~529)

藪内 英剛(九州大学)

Novel Method to Estimate and Display Cerebral Cortical  
Degeneration Using Diffusion — Weighted Magnetic  
Resonance Imaging  
(Magnetic Resonance in Medicine 2005 Vol.54, 455~459)

吉浦 敬(九州大学)

## 日本医学放射線学会次々々期(平成21年度)会長の選出

日本医学放射線学会  
選挙管理委員会

次々々期会長(平成21年度)の決定は、以下の方法にて行うものとする。

### 記

1. 会長候補者になろうとするものは、選挙管理委員会が定めた期日(平成18年 2 月28日)までに所定の用紙を用いて、氏名、所属する施設名、生年月日、経歴および所信を記載し学会に届けなければならない。推薦人は必要としない。  
届け出用紙は学会事務局に請求すること。
2. 選挙管理委員会は、会長候補者全員のリストを作成し代議員に送付する。
3. 代議員は上記候補者リストの中から 1 名を代議員会(総会)で選挙し選出する。この候補者リスト以外からの選挙は出来ない。

会長選挙の投票は平成18年 4 月の日本医学放射線学会代議員会(総会)にて行ないます。